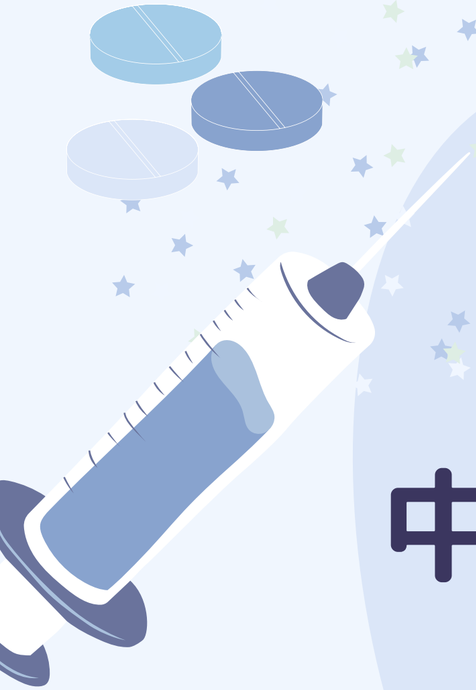




中学生だからこそ聞いておきたい医療の話

ー届かない薬の現実を知るー





©2026 Innovation for NEW HOPE

私たちの活動について

Innovation for NEW HOPE では

「日本で最先端の治療法が1日でも早く、継続して届く社会の実現」

を目指して様々な活動をしています

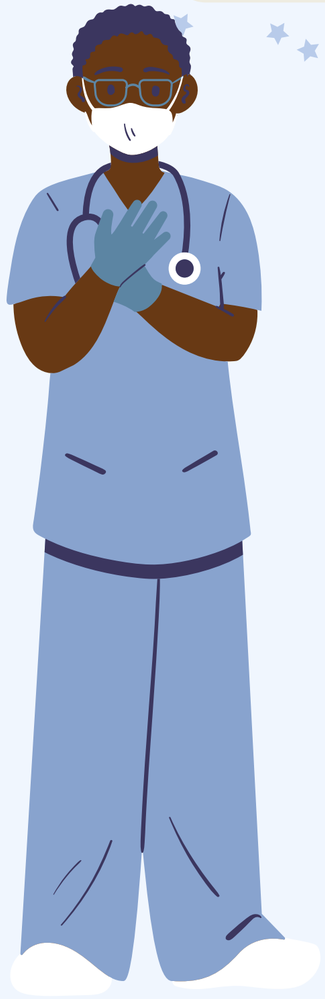
その活動の一つ『学生が挑む！医療をつなぐ対話プロジェクト』

に私たちは参加しています

©2026 Innovation for NEW HOPE

今日の目標

薬を取り巻く課題について知り、解決のためには
一人ひとりが何ができるか考えてみよう



内容

1. 薬が届くまでの過程を知ろう！
2. 薬があるのに使えない！？
3. 課題に対する対策
4. ディスカッション



©2026 Innovation for NEW HOPE

おくすりクイズ💊

Q1.お薬の飲み方にある「食間」とは、いつ飲むことでしょう？

① 食事と食事の間

② 食事の最中

③ 食事のすぐ後



©2026 Innovation for NEW HOPE

おくすりクイズ💊

Q1.お薬の飲み方にある「食間」とは、いつ飲むことでしょう？

正解は…　①　食事と食事の間

- 意味: 食事と食事の間
お腹の中に食べ物があまり残っていない状態
- 目安: 食後から約2時間後







©2026 Innovation for NEW HOPE

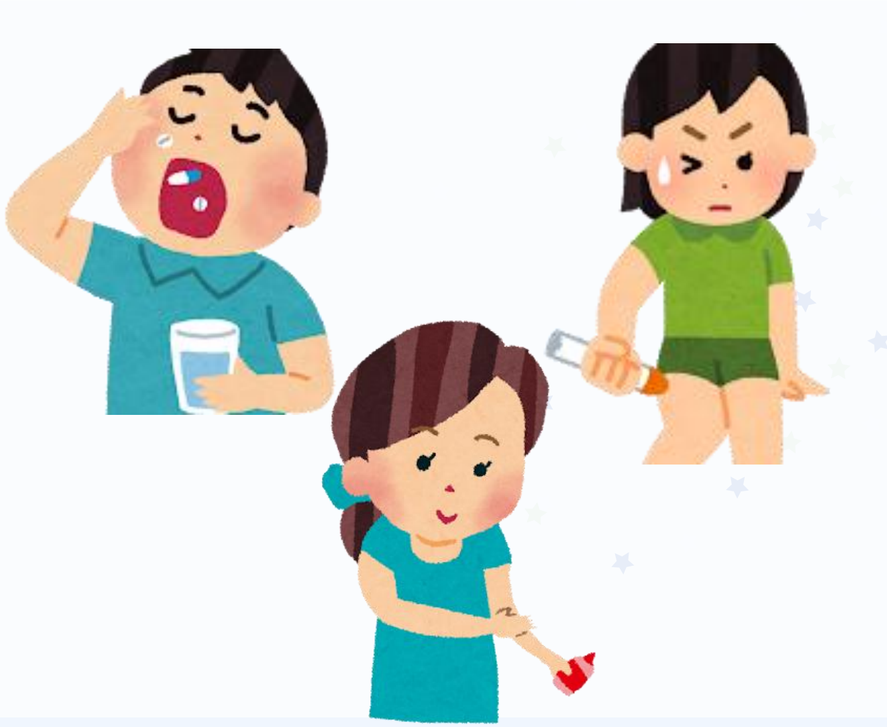
思い出してみよう

Q2.あなたが薬を使った時を思い出してみよう

いつ？ どんな時？

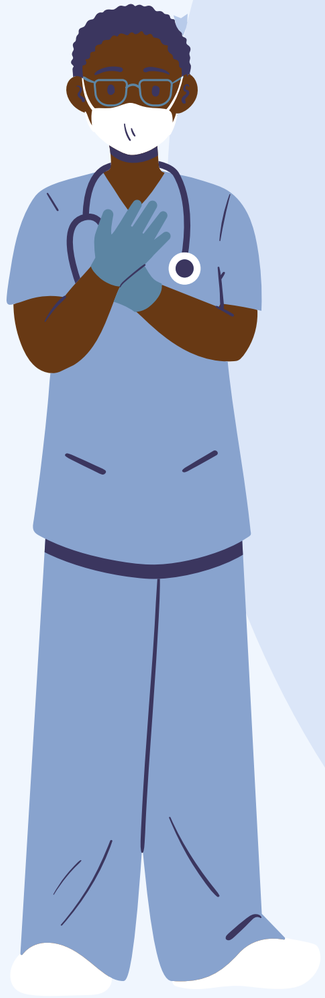


どんな薬？



©2026 Innovation for NEW HOPE

薬が届くまでの過程を知ろう！

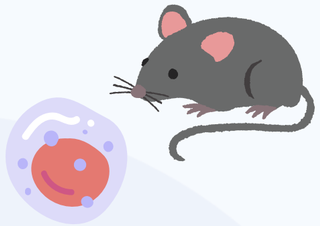


薬はどのように患者さんに届くの？？



©2026 Innovation for NEW HOPE

薬が患者さんの元に届くまでの道のり

2~3年以上	3~5年	3~7年	約1年	
基礎研究	非臨床試験	治験 （臨床試験）	承認申請・取得	販売！
				
沢山の物質の中から、 薬の「種」を 見つける	動物や細胞を使って 薬の効果・安全性を 確かめる	ヒトに投与して 薬の効果・安全性を 確かめる	日本では、国 （厚生労働省）によって 承認される	Total 9~16 年

出典：製薬協ガイド2025（日本製薬工業協会 DATA BOOK 2025を基に作成）

©2026 Innovation for NEW HOPE

🎥動画を見て考えよう

小児がんの男の子とその家族のお話です

👀 こんな視点で見てみよう

・映像の中では「何が問題」になってる？

・誰がどんな気持ちで待っている？



©2026 Innovation for NEW HOPE

動画を見て考えよう



©2026 Innovation for NEW HOPE

https://www.youtube.com/watch?v=oFhSyBg98fs

どんな気持ちだったのかな



5min

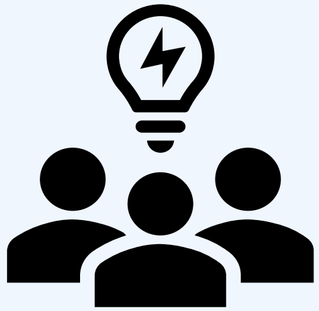
何が問題になってた？



感じたことを近くの人と共有しよう

もし自分の友達がこの問題
に悩んでいたら…？





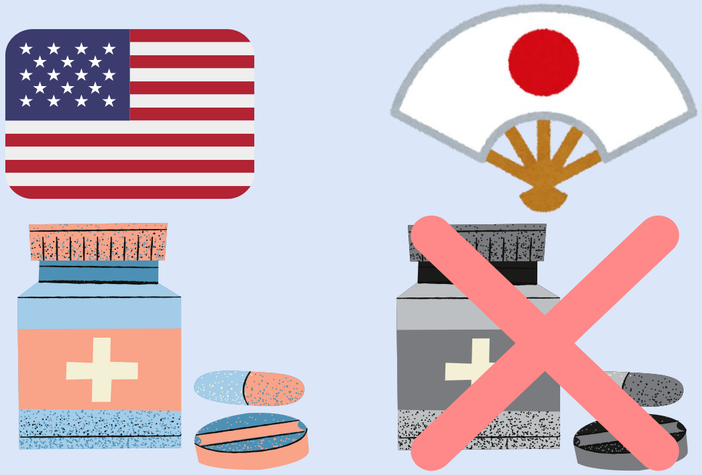
©2026 Innovation for NEW HOPE

薬があるのに使えない！？

日本では現在、ドラッグラグ・ドラッグロスが問題視されています

ドラッグラグ

海外ですでに使われている薬が、
日本で承認されて使えるようになるまでの時間の差



ドラッグロス

海外ではすでに使われている薬が、
日本では開発すらされていない状態

✓ アメリカで使える薬の約70%が日本ではまだ使えず、その約半数は日本での開発が始まっていない状態です

参考：医薬産業政策研究所 政策研ニュース No.72「国内未承認薬の最新動向」

©2026 Innovation for NEW HOPE

ドラッグラグやドラッグロスを取り巻く課題



©2026 Innovation for NEW HOPE





国、医療機関、企業、市民が関わる取り組み





注：掲載した取り組みは、必ずしもドラッグラグ・ドラッグロスの解消を第一の目的に置いているわけではないケースもあります

©2026 Innovation for NEW HOPE

国が関わる取り組み（例）



3～7年

治験をスピードアップ

「先行して海外で開発が進んでいる薬であっても、日本の治験のプロセス全てを必ず行わなければならない」というルールを見直した

厚生労働省通知（令和5年12月25日「海外で臨床開発が先行した医薬品の国際共同治験開始前の日本人での第Ⅰ相試験の実施に関する基本的考え方について」）を参考に作成



子どもの薬の開発を支援

使う人が少なくて開発が難しい「子どもの薬」の開発に関する相談窓口を設置

厚生労働省通知（令和7年3月21日「小児用医薬品の開発促進に向けた取組について」）を参考に作成



海外企業が提出する資料に英語を使うことも可能に

一部の場合において、海外の企業が日本で薬を売るための申請を国に提出する時、資料に英語を使ってもよいことに変更

厚生労働省事務連絡（令和6年9月6日「新医薬品の承認申請に際し承認申請書に添付すべき資料の提出について」）を参考に作成

©2026 Innovation for NEW HOPE

医療機関が関わる取り組み（例）



医師主導治験

製薬企業ではなく、医師（医療機関）が主体となり、患者さんが少なくて製薬企業が開発できないような病気の薬を開発

医師主導治験って何？｜ATLAS Asia Clinical Trials Network for Cancers Project（国立がん研究センター中央病院）を参考に作成



DCT（分散型臨床試験）

※Decentralized Clinical Trial

オンライン診療を始めとするデジタル技術により、
患者さんが病院に何度も通わなくても治験に参加できる仕組み作り

病院の遠くに住む患者さんにとっては、 通院するための時間的・経済的・体力的な負担が大きいこともある

DCT（分散型臨床試験）｜国立がん研究センター中央病院を参考に作成

©2026 Innovation for NEW HOPE

企業が関わる取り組み（例）



業界として意見を出す

製薬企業は、業界団体に参加し、
製薬産業に関する課題の解決や、薬に対する一般の人の理解を促進している

製薬協とは｜製薬協の概要｜日本製薬工業協会を参考に作成



研究開発や製造プロセスをテクノロジーにより効率的に進める

薬のタネを見つけるプロセスにAIを活用したり、薬を作るプロセスに最先端のロボットを活用することなどにより、薬づくりの効率化を目指す

人と技術の共創で切り拓く再生医療ーロボット×AIの挑戦｜アステラス製薬を参考に作成

©2026 Innovation for NEW HOPE

市民の取り組み（例）



レモネードスタンド

レモネードを作って販売し、その売り上げや寄付を子どものがんの研究支援や、がん患者支援に活用する

レモネードスタンドジャパンを参考に作成



学生による啓発イベント

横浜市立大学の学生が、日本の医療課題について伝えるためのイベントをショッピングモールで開催した

学生のアイデアが実現！　医療課題を伝える体験型イベントを開催｜横浜市立大学 YOKOHAMA CITY UNIVERSITYを参考に作成



音楽絵本

音楽教室が中心となり絵本・音楽を使ってドラッグラグ・ドラッグロスについて分かりやすく伝える

「医療のエコ活動」を広める活動をしています。－Miraiallかわさき
を参考に作成

©2026 Innovation for NEW HOPE

私たちにできること

「薬を待っている患者さんに薬が届いていない」という課題
国・医療機関・企業・市民が対策を打っていても解決は道半ば

中学生の皆さんも含め



みんなで協力することで、
より早く必要な薬を届けることを目指したい

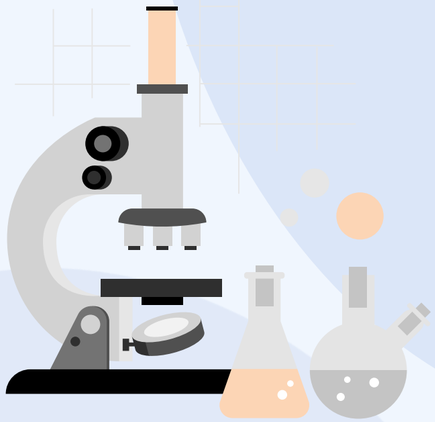
©2026 Innovation for NEW HOPE

問い



2min

国・企業・医療機関・市民それぞれの取り組みを知った今、
中学生の私たちには何ができるだろう？



近くに座っている人と話して、考えてみよう！



©2026 Innovation for NEW HOPE

私たちにできること

解決案

ドラッグラグ・ドラッグロスの現状や知識を、

家族や友人など周りの人に広める



©2026 Innovation for NEW HOPE

知って広めることはとても大切

例えばLGBTQについての理解が社会全体で進み、多様性を尊重する行動や取り組みが広がりました

①知らない

LGBTQという言葉や存在を知らない状態

②認知



LGBTQという言葉を知る

③理解



性の在り方は人それぞれだと理解する

④共感・受容



自分と違うあり方を尊重しようと思う

⑤行動（広める）

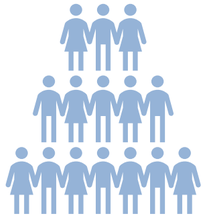


自分の気付きや変化を、周りの人にも伝える

⑥社会の変化



LGBTQに関する市民のムーブメント、法整備が進む



ひとりひとりの「知って、広める行動」が社会をやさしく、
あたたかく変えていきます
小さな一歩が大きな一歩につながる！

©2026 Innovation for NEW HOPE

ディスカッション

ドラッグラグ・ドラッグロスを
誰かに教えてみよう！

～知らない友達や家族に「それ気になる！」と思わせる方法を考えよう！～

©2026 Innovation for NEW HOPE

ディスカッションパートのねらい

ドラッグラグ・ドラッグロスを、「自分の言葉」で
友達や家族に伝えられるようになろう！

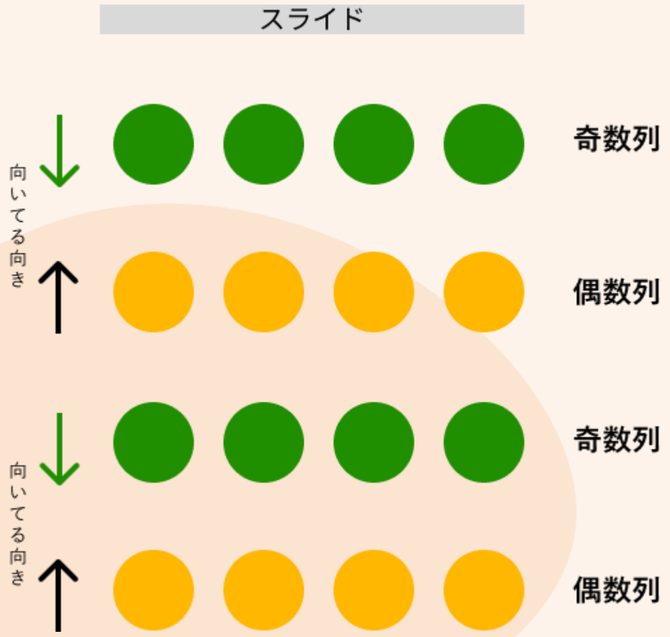
ディスカッションパートの流れ

1. グループになろう
2. だれに伝えたいか決める
3. 最初の「つかみの一言」を考える
4. 自分ならどう伝える？
5. グループのベスト案をまとめる
6. チームごとに発表
7. 振り返り＆「もっと聞きたい」理由共有

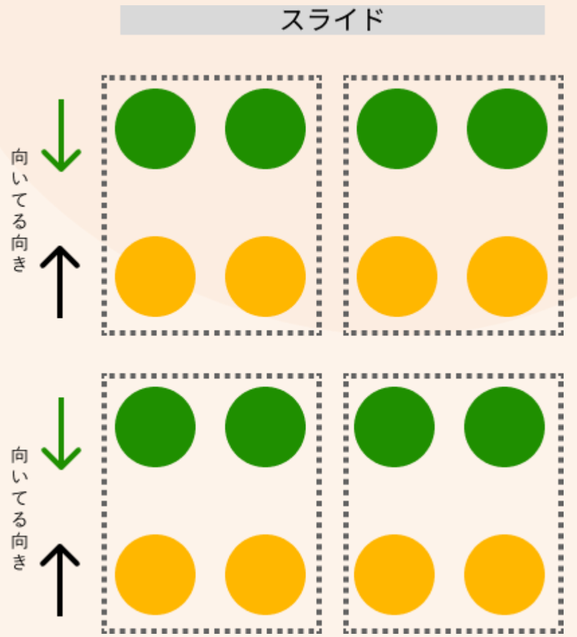
©2026 Innovation for NEW HOPE

1. グループになろう

①

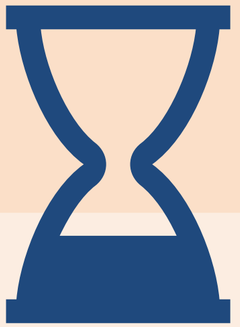


②



©2026 Innovation for NEW HOPE

2. だれに伝えたいか決める



2min

だれに話すかによって、言葉づかいや話の切り口が変わる

伝えたい相手を具体的にイメージしよう！

両親	兄弟	友達	後輩

など

©2026 Innovation for NEW HOPE

3. 最初の「つかみの一言」を考える



5min

相手の心を「えっ！？」とつかむフレーズを考えよう！

例えば、

疑問系：「薬があるのに使えないことがあるって知ってた？」
ギャップ系：「実は日本って、海外より薬が届くのがすごく遅れてるんだって。」
もしも系：「もし自分や家族が病気になったとき、日本に薬がなかったらどうする？」

©2026 Innovation for NEW HOPE

4. 自分ならどう伝える？

個人で

自分だったらどのように伝えるか考えてみよう！



3min

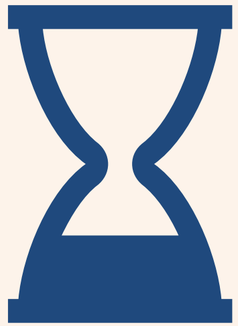
©2026 Innovation for NEW HOPE

5. グループのベスト案をまとめる

次発表があるよ！

出し合った意見の中から良いところを取り入れて、チームで１つの完成形にまとめる

みんなのアイデアを合体したベストな伝え方を考えよう！



10min

©2026 Innovation for NEW HOPE

6. チームごとに発表

ベストな案をチームごとに発表してみよう！

1. 誰に伝える？
2. つかみの一言
3. チームで考えた説明案

©2026 Innovation for NEW HOPE

7. もっと聞いてみたいのは？

もっと聞いてみたいと思ったのはなぜか考えてみよう

- 最初の音葉にドキッとしたから？
- 身近な例えが出てきて想像しやすかったから？
- 自分にも関係あるかも！と思えたから？



3min

©2026 Innovation for NEW HOPE

ディスカッション
お疲れさまでした！

ぜひ今日おうちに帰って家族に話してみたり、明日友達に話しかけてみてください！

©2026 Innovation for NEW HOPE

この講義が終わってから
皆さんに取り組んでほしい「ミッション」
があります！

©2026 Innovation for NEW HOPE

ミッション



家族の立場（職業など）を一つ選び、
ドラッグラグ・ドラッグロスの現状をより多くの
人に知ってもらう方法について
家族と話し合い、提出してください！

Ex)看護師：必要な薬を待つ人の声を医療チームに共有
専業主婦：関心を持って、ランチ会などで話す
保育士:親御さんが見られるポスターなどを掲示する

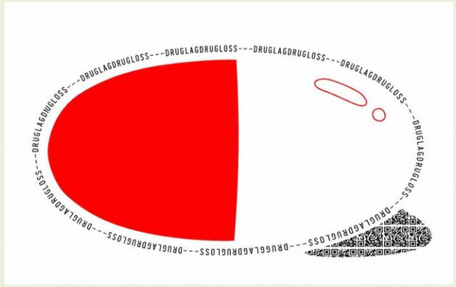
©2026 Innovation for NEW HOPE

お願い

ステッカーをそれぞれに２枚ずつ配布します
→１枚を友達や家族に配ってください











ドラッグラグ・ドラッグロスについて広めよう！

©2026 Innovation for NEW HOPE

どうして中学生が知っておくべき？

中学生の今だからこそ**「無関心」**を選ばないでほしい

今日知ったことを生かして**行動**しよう！

あなたの一歩が、**未来の医療を変えるきっかけ**になる！

©2026 Innovation for NEW HOPE





今日の講義は以上です

ご清聴ありがとうございました





©2026 Innovation for NEW HOPE